

AAAL 環境委員会 定例会議開催

AAAL 情報委員会



<開催概要>

1. 日時：2009年2月17日（火）15:00～17:00
2. 場所：APARA 事務所
3. 議題：APARA 環境タスク議事内容の報告。
各団体の『廃棄』について。
各団体の『エネルギー』の廃棄物について。
自動車利用の環境への影響度について。

2月17日(火)にAAAL環境委員会において、定例会議が開催されました。

【APARA 環境タスク議事内容の報告】

APARA(自動車用品小売業協会)で行われている「環境タスク(第25回)」の議事内容が報告されました。

- ・ 社会貢献活動に取り組むにあたっての問題点や方向性について。
- ・ 自動販売機売上げによる社会貢献活動活用について。
- ・ レジ袋削減ポスターデザインについて。

【各団体の『廃棄』について】

各団体の『廃棄』についての困っている商品・商材について意見交換が行なわれた。

- ・ タイヤ以外のゴム類(ワイパー・ブレード)。
- ・ 廃タイヤ・バッテリーなどについて業者選定と最終の処理について。
- ・ 各業者から納入される際の梱包用パッキン類の処理。
- ・ ゴミの排出量の削減による経営改善について。
- ・ AAAL環境委員会として産廃業者を育てることも必要ではないか。

【各団体の『エネルギー』の廃棄物について】

- ・ 熱源としての利用は委員に聞取りしたが、見当らなかった。

【自動車利用の環境への影響度について】

自動車環境に悪影響を及ぼすと言うことを誇張されている面が多い。一度環境委員会で話しておく必要があるのではないかと提案され検討した。

- ・ 客観的にみて車は悪いのか？CO2の排出も多いのか？車は世間が言うほど環境に対して悪影響を及ぼすのか？これらについて検証をして行きたい。
- ・ 環境に対して車が悪いのであれば、こんな使い方をすれば環境にやさしくなる。と云うようなものを提言していく。

【所感】

自動車利用の環境への影響度については今後の課題でもあるが、アフターとしての“わくわくどきどき”させられる部分を前面に出せる形でまとめて、来期以降に繋げて長期に考えてゆくべきだと思います。